

「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」の作成方針（案）

1. 背景

「喫煙と健康」の作成は、平成13年を最後に行われておらず、その後、たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約の発効や受動喫煙防止対策強化の必要性など、たばこを取り巻く社会環境は大きく変化している。また、新たな科学的知見が集積されたことから体系的な評価により、たばこの健康影響がより明らかになったため、「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」の作成が必要である。

2. 作成の進め方（案）

健康局長下の有識者による「喫煙の健康影響に関する検討会」にて、執筆編集方針の決定を行い、国立がん研究センター委託事業（たばこ情報収集・分析事業）において、「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」の原案を策定する。委託事業からの原案を元に、検討会報告書として取りまとめる。

（参考）

関連条項	喫煙と健康問題に関する報告書
昭和62年 10月	喫煙と健康 喫煙と健康問題に関する報告書 公衆衛生審議会 喫煙と健康問題に関する専門委員会を設置 ワーキンググループが取りまとめ、厚生省編として発行
平成5年 5月	喫煙と健康 喫煙と健康問題に関する報告書 第2版 公衆衛生審議会健康増進栄養部会 喫煙と健康問題に関する専門委員会を設置 委託研究が取りまとめ、厚生省編として発行
平成13年 12月	喫煙と健康 喫煙と健康問題に関する検討会報告書 健康局長下に「喫煙と健康問題に関する検討会」を設置 検討会が取りまとめ、検討会報告書として発行